



鈴木牧之記念館

開館 9:00 ~ 16:30 6月の休館：毎週火曜日

☎ FAX 782-9860 URL <http://www.6bun.jp/bokushi/>
 ☎ 大人 500円 / 小中高 250円 (市内の小中学生は無料)

北越雪譜いろはかるたから

「いろはにほへと」の「へ」は「へえー、一夜で化石に化石谷」

羽根川〔魚沼市〕には、化石谷というところがある。そこに蚕の死骸を流すと、一夜にして石になってしまったという。



トミオカホワイト美術館

開館 9:00 ~ 17:00 (入館終了 16:30)

6月の休館：ラウンジ展は毎週水曜日、
 展示室は改修工事のため月～金曜日

☎ 775-3646 FAX 775-3650 URL <http://www.6bun.jp/white/>
 ☎ 一般 500円 / 小中高 250円 (市内の小中学生は無料)

市民無料の日：8日(土)

富岡惣一郎 没後25周年「トミオカホワイトの世界」

期間 7月16日(火)まで

橘光一 セタコンサート～音楽に願いをのせて～

日時 7月6日(土) 14:00 ~ (開場 13:30)

チケット 前売券 1,500円 (当日券 1,800円)、

中学生以下無料 (要整理券) ※未就学児は入場不可

販売場所 トミオカホワイト美術館、市民会館、コミュニティホールさわらび、RARAインフォメーションほか ※当日は、コンサートのため臨時休館

ラウンジ展 6月 観覧無料

城内さんぽ～ふるさと歳時記～ 城内の歳時記を井口亘さん(城内出身)のイラストで紹介し

市民ギャラリー 「中澤敏彦写真展」

南魚沼市民会館

開館 8:30 ~ 17:15 6月の休館：毎週月曜日

☎ 773-5500 FAX 772-8161 URL <http://www.6bun.jp/kaikan/>

第1回南魚沼芸能フェスティバル

民謡、踊り、三味線、大正琴、よさこいなどおなじみの地元芸能のほか、ダンスやカラオケも披露！市内の文化芸能団体によるバラエティに富んだステージをぜひお楽しみください。



日時 6月9日(日) 10:00 ~ (開場 9:30)

会場 市民会館 大ホール 入場 無料

今泉記念館アートステーション

開館 9:00 ~ 17:00 (入館終了 16:30まで)

6月の休館：13日(木) ~ 21日(金)

☎ 783-4500 FAX 783-3388

URL <http://www.michinoeki-minamiuonuma.jp/imaizumi-kinenkan/>

☎ 一般 500円 / 小中高 250円

常設展 ~彫る 摺る 画く~ 「棟方志功の世界」

企画展 期間 6月12日(水)まで

春の情景と美人画展

初代歌川豊国生誕250周年を記念し、喜多川歌麿、歌川国芳らの美人画を展示します。吉田博らが描く、春をテーマにした風景画も共に展示します。春の情景と伝統的な日本の美を感じてみませんか。

セピック・アート(造形美術)の世界

儀礼用カヌー、精霊像、精霊堂の模型、祖霊の仮面、割れ目太鼓、食器、腕輪、ペンダント、ストーリーボード、漁労具、槍など貴重で独特な作品約60点を展示します。

※次回企画展「南国の摩訶不思議な世界」は、6月22日(土)から開催します

池田記念美術館

開館 9:00 ~ 17:00 (入館終了 16:30)

6月の休館：毎週水曜日、4日(火)、6日(木)、7日(金)

☎ 780-4080 FAX 777-3815 URL <http://www.ikedart.jp>

☎ 一般 500円 / 高校生以下 (無料)

芸術・医学・宗教 三つの融合 有沢昱由展

期間 7月15日(月・祝)まで

日展特選2回、日春賞2回受賞した日本画家 有沢昱由さんの個展。

芸術と医学と宗教の融合をテーマにした日本画や、北里柴三郎の一代記を描いた「北里柴三郎絵図伝(レプリカ)」を展示します。

佐藤尚 写真展「47ぼくのより道」

日時 6月8日(土) ~ 7月15日(月・祝)

47都道府県を車で旅する写真家・佐藤尚。懐かしくほっとする日本の原風景を写真で表現しています。

同時展示 「こころの故郷ー魚沼の情景」

ギャラリートーク 日時 6月22日(土) 15:00 ~

料金 無料 (要入館料)

写真教室 日時 6月22日(土) 10:00 ~ 14:00

料金 1,000円 定員 20人 ※要申込み

一箱古本市@池田記念美術館

ワイン箱に個性的な古本が並ぶ古本市です。

日時 6月27日(木) ~ 7月15日(月・祝)